

「ぐらすサポート基金」2008年市民活動助成金募集要項

目的

誰もがくらしやすい地域社会にするために、地域の人々が日々の暮らしの中で気がついた問題を持ち寄り、経験や情報を共有し、市民自身が主体的に活動をしていきやすい環境をつくることを目的とします。

応募資格

- ・ 営利を目的とせず、社会的な活動を行う団体であれば、分野や法人格の有無は問いません。
- ・ 川崎市内在住・在勤、もしくは川崎市内を活動エリアにしている3人以上の団体。
- ・ 活動を公開し、他の団体との交流や連携に意欲的な団体。
- ・ 公開審査会に参加し、プレゼンテーションを行うことができる団体。

助成の対象活動

「誰もがくらしやすい地域社会をつくる」ことを目的とした、2008年7月～2009年3月に行われる非営利な活動。たとえば地域社会の問題解決をめざした実態調査、子どものための電話相談事業、活動をPRするリーフレットの発行、メンバーのスキルアップのための研修など、応募団体が各自の社会的な目的実現に必要なと考えるならば何でも助成対象になります（1団体1事業）。

助成内容

- ・ 1件100,000円以内（全5件）
- ・ 新たな市民活動の立ち上げや活動の継続・発展のために支援します。
- ・ 1年間きちんと事業を行い、報告を行っていただいた団体には、自動的に翌年も10万円の助成を行います。（2009年5月に開催される報告会への出席が必要です。）

応募方法

- ・ 規定の応募用紙に必要事項を記入し郵送でお送りください。応募用紙はホームページからダウンロードするか、事務所へお問い合わせください。
- ・ 応募期間は2008年6月1日～6月30日（6月30日の消印有効）

選考方法

- ・ 公開選考会の中で、以下の選考委員が決定します（応募団体が多い場合は書類選考を行います）。
- ・ 選考委員 / 小寺昭彦（フリージャーナリスト：環境／科学技術／社会）、大西淳夫（川崎信用金庫情報調査部部長）、石辺ひとみ（多摩区社会福祉協議会職員）、泉留維（ぐらす・かわさき理事／専修大学経済学部准教授）、奥津茂樹（ぐらす・かわさき理事）
- ・ 公開選考会は7月12日（土）13時半～ 多摩市民館第1会議室で行います。
- ・ 選考基準 / ・社会性 ・地域性 ・参加性 ・実現性など